

宮崎国際大学 教育学部ニュースレター

ハイライト:

- I. 英語力向上プログラム
- II. 音楽力向上プログラム
- III. 教員採用試験合格支援プログラム
- IV. 学生の学びの感想—1年間を振り返って

■ 特集：充実したオプション教育プログラム

宮崎国際大学・教育学部では、教員等採用試験合格に向けた「教員採用試験合格プログラム」、本学の豊かな英語教育環境を活用した「英語力向上プログラム」、小学校・幼稚園・保育所で確かな音楽の授業を行うための「音楽力向上プログラム」を用意しています。

今回のニュースレターでは、この3つのオプション教育プログラムと本学部学生の一年間を振り返っての声を紹介します。

I 教員採用試験合格プログラム

学生教職支援センター



学生教職支援センター長
中原 邦博

専門科目や教職教養などの筆記試験対策講座及び個人面接・集団討論、模擬授業などの実践力養成講座を開講し、4年間を見通して一人一人に寄り添うきめ細やかな支援を計画的、効率的に実践します。

教育学部	
1 年次	<p>教員採用試験のための特別対策講座（基礎Ⅰ） 回数：1 2講座 原則第2水曜日の午後（1 講座） 講師：本学教員 内容：専門教科及び教職教養の実力養成講座開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育 ・小学校学習指導要領の各教科目標及び内容について ・面接試験対策の講義及びロールプレイによる指導
2 年次	<p>教員採用試験のための特別対策講座（基礎Ⅱ） 回数：1 2講座 原則第2土曜日の午後（1 講座） 講師：本学教員、外部講師 内容：専門教科及び教職教養の実力養成講座開設、小論文添削指導</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> <p style="text-align: center; color: red;">特別対策合宿A</p> <p>回数：1回（2泊3日） 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験対策 ・個人及び集団面接対策 </p> </div>
3 年次	<p>採用試験のための特別対策講座（応用Ⅰ） 回数：2 4講座 原則第2土曜日の午前（2 講座） 講師：外部講師、本学教員 内容：専門教科及び教職教養の実力養成講座、小論文添削指導</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> <p style="text-align: center; color: red;">特別対策合宿B</p> <p>回数：1回（2泊3日） 内容：模擬授業の指導ほか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導などの場面指導 ・個人及び集団の模擬面接指導 ・集団討論の指導 </div> <p>採用試験対策セミナー 回数：2回 講師：現役教師、本学教員、外部講師</p>
4 年次	<p>教員採用試験のための特別対策講座（応用Ⅱ） 回数：1 2講座 一次試験前までの第2・4土曜日の午前（2 講座） 講師：外部講師、本学教員 内容：専門教科及び教職教養の実力定着講座</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> <p style="text-align: center; color: red;">一次試験直前対策セミナー</p> <p>回数：1 2講座 一次試験前までの第2・4土曜日の午後 講師：教育行政関係者、現役教師、本学教員、外部講師 内容：教育行政関係者の特別講義等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門教科及び教職教養の定着 ・生徒指導などの場面指導 ・模擬授業の指導など </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #e0f2f1;"> <p style="text-align: center; color: red;">二次試験直前対策セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人及び集団の模擬面接指導 ・集団討論の最終指導 ・場面指導の徹底 ・実技試験対策最終指導など </div>

II 英語力向上プログラム

2020年から小学校で「英語」が教科の一つとなる予定です。そのため、小学校教員に確かな英語指導力が求められます。小学校における英語の授業を行える確かな英語力の獲得を目指して、英語向上プログラムを実施します。

教育特色

1 少人数レベル別クラス編成による補習授業

- 1) 英会話力向上に向けた補習授業を行います。
- 2) TOEIC等の試験対策の補習授業を行います。

2 自主学習をサポートする学内環境

- 1) 外国人教員(ネイティブ・スピーカー)や学生とのフリートークが可能な「アカデミック・リソースセンター(ARC)」
- 2) 自主学習用ソフトが整備された環境の「自己開発センター(SDC)」
- 3) 多くの英語教材や書籍を備えた「図書館」

3 外国人教員(ネイティブ・スピーカー)による英語での授業

外国人教員(ネイティブ・スピーカー)とバイリンガルの日本人教員が英語による授業を行い、生きた英語を学ぶことができます。



講師 アダム・マレー

■ 学生コメント

北堀真帆 さん

宮崎日本大学高等学校出身



私は中学の頃から英語が苦手で、克服したいと思っていても、なかなか熟語・単語が覚えられず、上手く発音することもできませんでした。宮崎国際大学では、毎日外国人の先生と会います。最初は挨拶さえもためらいましたが、次第に先生に会うことも、話すことも慣れてきました。そして、先生方と話していくうちに英語がどんどん楽しくなってきました。私は1日一冊英語の本を読むようにしています。このような英語を学ぶ豊かな環境のおかげでTOEICの点数が、半年で120点も上がりました！英語は書いて、覚えるものだと思っていたので、これまで苦手だったのかもしれない。でも話していくうちに英語で話すことは楽しく、文章も自然と作れるようになりました。私は国際大学にきて英語が好きになりました。

荒瀬華奈 さん

宮崎県立宮崎南高等学校出身



英語コミュニケーションの授業では、座って講義を受けるだけではなく、友達とペアを組んで楽しみながら学習しています。TOEIC対策の補習では、英語のみで行われるため、必死に単語を思い出し、そこから質問の言葉を考えています。その他にも、毎週金曜日にアカデミック・リソース・センターに通い、ネイティブの先生から歌詞の意味や発音を学んでいます。このように、授業や授業外で英語に触れることで、少しずつ英語に慣れ、TOEICの点数も上がっています。これからも積極的に英語力を伸ばしていきたいです。

個別目標

英会話レベル: 英会話を楽しめる

TOEICスコア: 650点

英語授業力: 英語で授業が行える

目指す教師像

小学生に英語への興味・関心を持たせ、正しい知識による英語授業ができる教師！

Ⅲ 音楽力向上プログラム

ピアノ初心者でも大丈夫！1年次から教員採用試験を見据えて練習しま

本学では、教員を目指す学生が、教員採用試験や学校・幼稚園・保育所での実際の指導に対応した実践的な音楽能力を身につけるために、ピアノの授業と音楽関連科目との連携を図りながら質の高い独自のサポートプログラムを展開します。



准教授 片野 郁子

教育特色

1 音楽専門教員による生きた音楽指導

2 マンツーマンのきめ細やかなレッスン指導

授業以外にも専任教員の指導による補習レッスンを随時行っています。



3 教員採用試験や学校・幼稚園・保育所での実際の指導に対応した実践的な音楽力向上

音楽力向上支援プログラムにより、ピアノ演奏の具体的な到達レベルを確認しながら、目標を達成します。

■ 学生コメント

黒岩光貴 さん

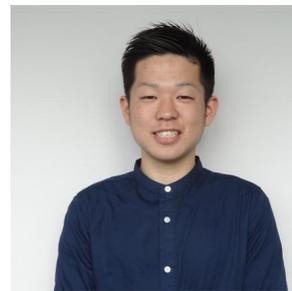
宮崎県立宮崎西高等学校出身



私の音楽経験と言えば、小・中学校の授業のみで、ピアノはほとんど弾けませんでした。しかし、入学後音楽の授業や、自主的に取り組んだピアノの練習、また先生の個別指導で、1年間で弾き歌いやバイエル90番台までの演奏ができるようになりました。今は、1日1時間、バイエルや共通歌唱教材などの練習に取り組んでいます。これからも教員採用試験に向けて、勉強とピアノの両方を頑張っていきます。

古谷一馬 さん

ルーテル学院高等学校出身



私は大学に入学するまで、ピアノはほとんど弾けない状態でした。しかし、授業でピアノに触れる機会が多くあり、自然と弾きたい所に手がいくようになりました。また、授業だけでなくマンツーマンの指導を受けることで、苦手な所が分かり、その克服に向けて徹底的に練習しました。友達の上達も早く、私も負けてられない！という雰囲気もあり、ピアノがどんどん楽しくなっています。

目標

小学校共通歌唱教材24曲・
子どものうた76曲の
弾き歌いができるようになる



目指す教師像

子どもたちに音楽の楽しさや
正しい知識を伝え
豊かな心を育てる教師！

IV 学生の学びの感想—1年間を振り返って—



黒木 京香さん
宮崎県立宮崎南高校出身

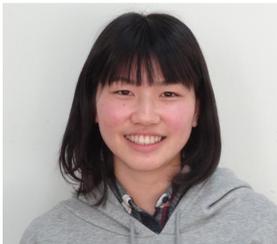
新しい環境に馴染むのが苦手な私にとって入学前は不安で一杯でした。しかし、入学前の入学予定者集会では雰囲気をつかむことができ、入学後は新入生宿泊研修（青島リゾート）を通してみんなと交流を深めることができ、不安はすぐに弱まりました。授業は少人数での参加型授業が多いので意欲的に取り組みます。学内には教職を目指す人のための資料などが整った施設もあります。小規模ということもあってか、先生や先輩方との距離が近く、私たち一人一人をしっかりサポートしてくださるので、これまで安心して充実した大学生活を送ることができています。皆さんも私たちと一緒に先生を目指してみませんか？

宮崎国際大学では、外国人の方が非常に多いです。ですから、何気ない大学生活の中でも英語を使う機会が数多くあります。僕は元々英語にとっても苦手意識を持っていました。しかし、先生と話していくうちにだんだんと英語に慣れ、聴き取れるようになりました。また、宮崎国際大学は宮崎学園短期大学と隣接しているので、ピアノの練習がいつでも人の目を気にせずできます。ピアノの経験が全くなかったのですが、先生方の熱心なご指導で少しずつ上達しているように感じます。



田爪 大聖さん
宮崎県立宮崎北高校出身

宮崎国際大学に入学して、あっという間に一年が立ちました。その中でも、私が一番思い出に残っていることは、スクールトライアルです。活動を通して、子どもたちと関わる仕事に就きたい思いが強まりました。スクールトライアルで学んだことを自分の将来に生かしていきたいです。その他にも、宮崎国際大学ならではのネイティブの先生方との英語での会話や、自分達で大学祭を企画・実施したりと一年間で様々な体験ができ、毎日が充実していました。これからも、大学で様々なことを学んでいきたいです。



安藤 智夏さん
宮崎県立高鍋高校出身

宮崎国際大学に入学して一年が経ちます。この環境に慣れてきたのは、少人数で、わかりやすい授業を展開してくださる先生方、フレンドリーに挨拶をしてくださる国際教養学部の外国人の先生、身近に相談できる先輩方がいらっしゃるからです。小さな大学ですが、学ぶもの・得られるものがたくさんあります。初めての大学生活を次につなげ、来年度はさらにステップアップしたいと思います。



中別府 優さん
宮崎県立高城高校出身

入学してから約一年、私にとってあっという間でした。入学当初は、大学生活に対して不安がたくさんありました。しかし、一ヶ月過ぎると友達も増え、サークル活動などにも参加し、充実した日々を送ることができました。先生方も親切で一人一人の悩みや相談を真剣に聞いてくださいました。宮崎国際大学は外国人の先生が多いため最初は驚きました。今では自然に挨拶することができ、英語を身近に感じるすることができます。



甲斐 野乃可さん
日南学園高校出身

僕のこの一年間を通して思ったことは「最幸」の一言につきます。最高ではなく、造語である「最幸」にした理由は、この一年間は僕にとって、初めての経験ばかりでその一つ一つがかけがえのない良き友人、良き先生方にも恵まれ、やりがいのあるものを感じた最高の幸せの一年だったからです。これから大学を目指すみなさん、自分なりの幸せ、やりがいを見つけ「最幸」と感じられる大学を選択をしてください。



村場 亮太さん
鹿児島県立鹿屋高校出身



宮崎国際大学

国際教養学部 比較文化学科
教育学部 児童教育学科

〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地

電話: 0985-85-5931 FAX: 0985-84-3396

ホームページ: <http://www.mic.ac.jp>